

# 令和 7 年度 事業報告書

(自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 31 日)

## 一般社団法人 早産児神経発達学会

### 1. 法人の概要

項目	内容
法人名	一般社団法人 早産児神経発達学会
英文名	Society for Preterm Infants Neurodevelopment (SPIN)
代表理事	出口 貴美子
所在地	〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2 丁目 62-10 池袋 5th ビル 4F
設立年月日	2025 年 (令和 7 年) 6 月
事業年度	毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで
WEB サイト	<a href="https://pretermneuro.org/">https://pretermneuro.org/</a>

### 2. 事業の目的

本学会は、早産児の神経発達に関する学術研究の推進及び臨床支援の向上を目的とし、医療・教育・福祉に従事する専門職の連携を深め、早産児及びその家族の QOL 向上に資する活動を行うものである。

### 3. 会員の状況 (令和 8 年 3 月 31 日現在)

区分	人数	備考
正会員 (社員)	78 名	※85 名の申込あり (未納 6 名)
賛助会員	0 名	
合計	78 名	

※令和 8 年 4 月に 16 名の方の申込あり。5 月 1 日時点では 85 名が入会。

#### 4. 役員（令和8年3月31日現在）

役職	氏名	所属
代表理事	出口 貴美子	キッズ&ファミリークリニック出口小児科医院
副代表理事	森岡 一郎	日本大学医学部 小児科学系 小児科学分野
理事	荒井洋	社会医療法人大道会ポバース記念病院
理事	伊藤 祐史	名古屋大学医学部小児科
理事	井上 健	国立精神・神経医療研究センター
理事	岩永 竜一郎	長崎大学
理事	岡橋 彩	日本大学
理事	小谷 友美	浜松医科大学
理事	春日 義史	慶應義塾大学医学部産婦人科
理事	城所 博之	名古屋大学医学部小児科
理事	佐藤 義朗	名古屋大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター
理事	柴崎 淳	地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立こども医療センター 新生児科
理事	杉山 裕一郎	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院
理事	竹内 章人	国立病院機構岡山医療センター新生児科・小児神経内科
理事	辻 雅弘	京都女子大学
理事	福井 美保	大阪医科薬科大学 小児科・大阪大谷大学 教育学部
理事	松崎 敦子	三育学院大学
監事	西田 佳史	東京科学大学

## 5. 事業の実施状況

### (1) 学術集会事業

#### ■ 早産児神経発達学会 第1回 学術集会

日 時：令和7年10月26日（日）10:00～17:00

会 場：大阪医科薬科大学 新講義実習棟1階 PA101 教室＋オンライン（ハイブリッド開催／オンデマンド配信）

テーマ：「未来を紡ぐ早産児の脳発達研究・医療・教育・福祉をつなぐ新たな一歩」

対 象：医療従事者、教育・保育・福祉の従事者

参加費：医師 5,000 円／その他 3,000 円／学生（医師免許を持たない院生・学部生）無料

参加者数：309名（会場30名＋オンライン279名）

#### 【講演プログラム】

No.	演題	演者・所属
1	早産児の神経発達を考える	出口 貴美子（キッズ&ファミリークリニック出口小児科医院 院長／慶應義塾大学医学部解剖学教室 非常勤講師／日本大学医学部小児科学系小児科学分野 非常勤講師）
2	早産児脳障害に対するヒト羊水幹細胞治療の可能性と課題	阿部 雄志（慶應義塾大学大学産婦人科）
3	早産児脳障害の新しい病態メカニズム - 生後のニューロン新生低下	川瀬 恒哉（名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児・小児医学分野）
4	胎児期から始まる発達支援：DOHaD と早産児の栄養・神経発達	中野 有也（昭和医科大学江東豊洲病院小児内科）
5	ファミリーセンタードケアの効果と実践：発達を支えるケアの質を高めるには	糸島 亮（長野県立こども病院新生児科）
6	NICU 卒業児の早期介入：評価・支援・ハンズオンでつなぐ理論と実践～神経発達と環境適応に基づく理学療法からのアプローチ～	永島 智里（キョボバースセンター 代表／ボバース記念病院 教育主幹／小児ボバース国際インストラクター）
7	小児神経科医の視点から見た超早産児の運動発達	伊藤 祐史（名古屋大学医学部附属病院小児科 助教）
8	感覚運動面、行動面、対人コミュニケーション面への作業療法	岩永 竜一郎（長崎大学医学部保健学科作業療法学専攻 教授）

## (2) 研究交流事業

### ■ 第1回 SPIN Research & Vision Conference 2026

日 時：令和8年3月1日（日）13:00～17:46

会 場：日本大学医学部 仮設校舎1階 多目的室+Zoom（ハイブリッド開催）

代表理事講演：「早産児神経発達学会が早産児の人生に果たす役割」（出口 貴美子）

招待講演：「ホームスタートの仕組みについて」（認定特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン 森田 圭子代表理事、山田 幸恵事務局長）

理事講演：11題（各15分・質疑応答3分）

- ・早産児の学童期の課題（福井 美保）
- ・低出生体重モデルラットを用いた発達障害の研究（辻 雅弘）
- ・後天性CMV感染症の感染経路、感染時期と神経発達（杉山 裕一朗）
- ・周産期脳障害／脳性麻痺に対する幹細胞療法（佐藤 義朗）
- ・絨毛膜羊膜炎と早産児の神経発達（小谷 友美）
- ・早産児脳波デルタブラッシュの生理的意義と神経発達（城所 博之）
- ・胎内環境から考える次世代の健康増進（春日 義史）
- ・家族と取り組む早産児フォローアップ（岡橋 彩）
- ・感覚・運動質問紙を用いたアセスメント（岩永 竜一郎）
- ・小児神経疾患および周産期疾患の脳画像解析と三次元歩行解析（伊藤 祐史）
- ・先天性大脳白質形成不全症の早期診断における新生児聴覚スクリーニングの重要性について（井上 健）

### (3) オンラインセミナー事業

■ 6月26日：19時00分～21時00分 参加者 301名

シリーズ1『脳の可塑性を促す理学療法の実践と家族支援』

『脳の可塑性の観点からみる理学療法と家族支援』

出口 貴美子 (キッズ&ファミリークリニック 出口小児科医院 院長/早産児神経発達学会 代表理事)

『早産児の運動障がい』

荒井 洋 (ボバース記念病院 院長/早産児神経発達学会 理事)

『胎児発達から母胎外環境への適応』

永島 智里 (キョボバースセンター 代表/ボバース記念病院 教育主幹/小児ボバース国際インストラクター)

■ 8月28日：19時00分～21時00分 参加者 216名

シリーズI『脳の可塑性を促す理学療法の実践と家族支援』その2

『NICU卒業後の一歩を支える：医師・療法士・多職種連携による早期介入』

岡橋 彩 (日本大学医学部小児科学系小児科学分野 准教授/早産児神経発達学会 理事)

出口 貴美子 (キッズ&ファミリークリニック 出口小児科医院 院長/早産児神経発達学会 代表理事)

『症例紹介：NICU卒業児における理学療法セッション・評価・支援のはじまり』

兵頭 冴香 (キッズ&ファミリークリニック 出口小児科医院 理学療法士)

『症例をもとにした理学療法の詳細解析と実践知の共有』

永島 智里 (キョボバースセンター 代表/ボバース記念病院 教育主幹/小児ボバース国際インストラクター)

■ 1月15日：19時00分～21時00分 参加者 161名

『脳の可塑性を促す理学療法の実践と家族支援』その3

「リトルベビーのための おうちでりょういく の活用法」

出口 貴美子 (キッズ&ファミリークリニック 出口小児科医院 院長/早産児神経発達学会 代表理事)

松崎 敦子 (三育学院大学看護学部 特任准教授/ステップライフ合同会社 代表/早産児神経発達学会 理事)

「NICU卒業児に対する早期介入の重要性 — お座り～はいはい期の理学療法アプローチ —」

山口 輝多 (キッズ&ファミリークリニック 出口小児科医院 理学療法士)、永島 智里 (キョボバースセンター 代表/ボバース記念病院 教育主幹/小児ボバース国際インストラクター)

■ 2月19日：19時00分～21時00分 参加者 150名

『脳の可塑性を促す理学療法の実践と家族支援』その4

「リトルベビーのためのおうちでりょういく (冊子) : 各論その1: 生活面のかかわりと発達」

岡橋 彩 (日本大学医学部小児科学系小児科学分野 准教授)

「寝返り」— 寝返りを導くだっこの仕方

兵頭 冴香 (キッズ&ファミリークリニック 出口小児科医院 理学療法士)

永島智里(キョボバースセンター 代表/ボバース記念病院 教育主幹/小児ボバース国際インストラクター)

#### (4) 出版・広報事業

##### ■ リトルベビー冊子の WEB 配布

早産児及びその家族向けの育児支援冊子を WEB サイトからもダウンロード可能とし、広く活用された。

##### ■ WEB サイト・SNS 等による情報発信

学会 WEB サイト (<https://pretermneuro.org/>) を通じて、学術情報・セミナー情報・会員向けコンテンツを発信。

#### (5) 他学会・関連団体との連携

##### ■ 認定特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン

##### ■ 一般社団法人日本救急医療教育機構

#### (6) 会議の開催

会議名	開催日	形式	議事概要
理事打合せ	令和7年8月19日	Zoom	学会運営、WEB 運営、定款、学術集会
理事会	令和7年10月26日	現地	定款、年間スケジュール、会員管理、WEB 運営、ブログ運営
理事打合せ	令和7年11月18日	Zoom	年間スケジュール、広報活動、セミナー企画
理事打合せ	令和7年12月16日	Zoom	セミナー企画、広報活動、学会運営
理事打合せ	令和8年1月20日	Zoom	セミナー企画、広報活動、学会運営、社員総会

## 6. その他の特記事項

### ■ 事務局体制の変更

令和8年3月に業務委託先（個人）が変更になりました。

### ■ 顧問税理士による会計顧問体制

相田英二税理士事務所（相田英二税理士）による会計顧問体制を継続。月次の謝金支払処理及び年次決算業務を実施。

以上